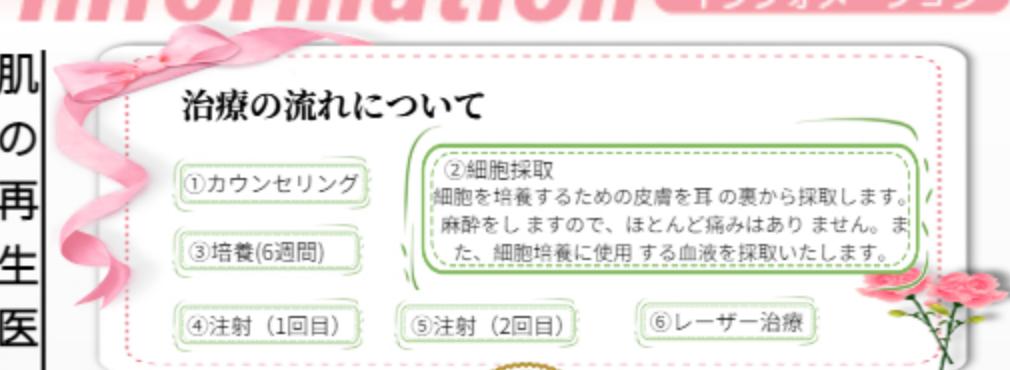


こころ健康通信

Heart-healthy communication

未来に挑戦ー人生最高の幸せは健康です

肌の再生医療



真皮線細胞移植

厚生労働省
届出済み

肌の再生医療として自家培養真皮線維芽細胞移植を用います。自家培養真皮線維芽細胞移植は、少なくなった肌細胞を増やすことによって、老化症状を直接治療するのではなく、老化症状が起こる前の肌本来の状態に戻す治療になります。

老化症状が進行した肌に肌細胞が増えることで、再びコラーゲン、ヒアルロン酸、エラスチン等を生成しコントロールする機能が戻るので、肌そのものが若返ります。

その結果、肌のハリやシワの改善などの若返り効果とともに、老化の進行を抑えるという働きがあります。



松本クリニック再生医療センター

health 健康
heart 心

受け入れ
愛

良書紹介

子貢曰く、貧しくして諂うこと無く、富みて驕ること無きは、如何。子曰く、可なり。未だ貧しくして道を楽しみ、富みて礼を好む者には若かざるなり。子貢曰く、詩に云う、切するが如く磋するが如く、琢するが如く磨するが如しとは、其れ斯れを謂うか。子曰く、賜や、始めて与に詩を言うべきのみ。諸れに往を告げて来を知る者なり。

子貢が言った。「貧乏であっても卑屈にならず、金持ちになっても傲慢にならない、と言うのはいかがでしょうか?」孔子が答えて言われた。「それでもよいが、貧乏であっても道を楽しみ、金持ちになっても礼を好む方がもっとよい」子貢がさらに聞いた。『詩経』にある《切磋し琢磨するが如く》というごとを言うのでしょうか?」孔子が言われた。「そうだ、今お前とは共に『詩経』について語り合えるようになった。お前は一を聞いて十を知り、過去を知って未来を悟ることができるようだ」

i medical japan

発行:アイ メディカル ジャパン 発行責任者:天目基博

〒530-0017 大阪市北区角田町 8-47

阪急グランドビル 20F

代表 TEL : 06-7711-1677

Language JP-CN-EN

<https://imedical-japan.com>



世界初、次世代エイジングケアサプリメント

カロリンスカ研究所、国内の大学研究機関で研究開発が進められている注目の新成分

デアザフラビン作用とは

- ①ミトコンドリア活性化(ATP産生UP)
- ②サーチュイン活性化(老化抑制因子)
- ③NAD+産生促進(補酵素)

老化は、ミトコンドリア活性が低下し、WAD+の減少が引き起こします。デアザフラビンは、ビタミンB2類似物質で、NMNから合成される補酵素NAD+と同様の働きをする物質です。比較試験においてNAD+と比べて、ミトコンドリアを活性化させる事が分かっています。



こんなお悩みの方に
おすすめです

疲れが肌に出やすく、
年齢より老けて見える。
肌のハリ、ツヤ、カサカサが気にな
る。

なかなか疲れが抜けず、
風邪を引きやすい。
朝の目覚めがスッキリしない。
若々しく、健やかなカラダでいたい。
イキイキした毎日を送りたい。

環境 environment
感謝 appreciation

人生は出会った人につくられる。
出会いの縁を出愛の縁繋ぎ、結
び、送り、返す。

塾頭:黒田クロ

大阪卒業同時塾一期生募る!!
会場は、大阪駅前第三ビル19階。大阪産業大
学サテライト教室

年6回。

塾生は15,000円。

その都度参加は、
一回3,000円。

大学生の一期生は
塾生は年6回で、
5,000円。

その都度参加は、
一回1,000円。

中高生は無料

